

伊勢崎市PTA連合会たより

— 第9号 — 平成25年度より発行

令和5年3月 発行

伊勢崎市PTA連合会は、市内小中学校のPTA会長等の代表者による連合会です。

子供たちが生き生きと活動し、未来に夢を持つ



■伊勢崎市PTA連合会長・狩野浩之■

会員の皆さま方には、日頃より伊勢崎市小中学校PTA連合会の活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。令和2年度より連合会長を務めさせて頂いている狩野浩之と申します。

連合会長を引き受ける直前に世界的に広がった、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で今まで体験した事もなかった緊急事態宣言、学校の休業、学びの機会を制限される事などがありました。しかしそれによってICT教育の促進も見られました。

これまでの3年間コロナ禍において、子どもたちをとりまく環境はもちろん、社会全体は大きく変化しました。PTA活動も行事の中止、延期や縮小を余儀なくされ、これまで通りの活動ができなくなってしまいました。そんな状況の中でも、各単位PTA、ブロックで工夫しながら、これまでになかった活動をされていますことに心から敬意を表します。

また家庭環境、就労環境、地域環境、時代の変化に伴いPTAの在り方も変化していくことも予想されます。そんな中でも子供たちの学びは止まることなく進んでいきます。市P連といたしましても、今だからこそ子どもたちのために何が出来るのか、ということを最優先に考え、意義ある活動が出来るように、各単位PTAの皆さまと協力しながら今年度も活動してまいります。私は子供たちが生き生きと活動し、未来に夢を持ち、我々大人が愛情深く、絆を大切に、未来に責任を持ち、高齢者が安心して幸せを感じ昔話が出来るといった地域であればと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



【リモートと組み合わせたPTA総会】

■女性委員会 委員長 松本さつき■



【ワクワク子育てトークング】

今年は数年ぶりにワクワク子育てトークングを開催することができました。コロナ禍で様々な活動が制限され、集まりができなかった中、子育てにも変化があったと思います。ワクワク子育てトークングは先生からのお題に沿って、各地区のグループごとに分かれ意見を出し合いました。正解ではない子育ての中で、親と子どもの意見が合わないときお互いが納得できる方法を見つけしていくことなど皆さんとの意見交換はとても新鮮でした。家族のことや仕事に追われる中、PTA活動に参加し、新しい出会いがあったこと、気付きを得られたことは、何事にも変えられないとても良い時間でした。

■家庭教育委員会 委員長 北村仁一■

家庭教育で重要となるのが、家族のコミュニケーションです。家庭教育委員会では、家族で話し合えるきっかけを作りたいと考え、スポーツ庁、文化庁が進める「中学校部活動の地域移行」について、パンフレットを作成しました。これは少子化や教職員の働き方改

革などから現在進められているテーマです。地域ごとに課題はありますが、確立することができれば子どもたちにとって良いこともあります。自分たちの中学校時代を思い出しながら、現在の部活動との違いや今後の課題について、家族で話し合っしてほしいと思います。家庭、学校、地域が連携して、将来の子どもたちにとって、より充実した環境となることを期待しています。

■ 広報委員会 委員長 諏佐浩一 ■



【写真テクの向上・広報紙研修会】

広報委員会では、写真テクニックの向上をテーマとした広報紙研修会を、8月23日に宮郷公民館で実施しました。スマホを使った写真の撮り方、掲載方法、文字フォントの使い分け等の内容を、楽しく学びました。また、今年度も広報紙コンクールを実施【内容・読みやすさ・個性】の審査基準により、最優秀作品及び優秀作品を決定しました。たくさんの応募ありがとうございました。入賞に選ばれた学校は市PTA連合定期総会にて表彰されます。

〈最優秀作品〉あずま小学校「あずま」第148号 あずま中学校「順風」第166号
〈優秀作品〉茂呂小学校「せんだん」第198号 第一中学校「PTA広報」第200号
南小学校「ヒマラヤ杉」第354号 宮郷第二小学校「ニジのハシ」第76号

■ 安心安全委員会 委員長 五十嵐正雄 ■

感染症予防やインターネットの影響など、子供達を取り巻く環境に重要な課題は多く存在します。その中でも、昨年6月に気温40℃越えを2度記録するなど、全国でも有数の高温地域となった伊勢崎市についての話題も無視できないと判断し、今年度の安心安全委員では「熱中症予防」をテーマに上げました。

大人だけでなく子供達も、正しい熱中症予防の知識を身に付け、優先順位を考えながら正しい行動をとることが重要です。その判断の手助けになるような分かり易い情報が必要だと考えました。令和5年のシーズン前には皆様に配布出来るよう、各学校のPTAから情報を集め簡単にまとめているところです。引き続き、子供達が安心安全に生活できるよう皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



■ 読書推進委員会 委員長 五十嵐徳英 ■

家族ふれあい新聞の選考会は今年も読書推進委員会だけでなく、すべての理事及び本部役員さんで行いました。私は読書推進委員会員になって5年目ですが、年を追うごとに写真などを使ってカラフルになり作品のレベルが全体的に高くなっている印象を受けました。そしてコロナ禍で中止になっていた優秀作品に選ばれた生徒の発表会も再開され、ウィズコロナが本格的に進んだ事を実感しました。また、単位PTAで余った会費を使って図書室の古い本を現在人気のある新刊の購入に充てるなどのアイデアが出ました。とても有意義な委員会になったと思います。

発行：伊勢崎市PTA連合会 編集：伊勢崎市PTA連合会広報委員会
委員長：諏佐浩一(殖蓮小) 副委員長：松元由貴子(宮郷小)
委員：前澤夢津美(南小) 今泉伸隆(名和小) 多賀谷真奈美(あずま南小)
笹川奈生実(境小) 弥勒寺聡(境采女小) 松本和樹(第三中)
顧問：小保方正登(茂呂小)